

## ■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831  
 ホームページアドレス <http://www.hokotashakyō.or.jp>



じぶんの町を  
 良くするしくみ  
**赤い羽根募金**  
 始まります。



十月一日から、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。

集まった募金は、茨城県共同募金会より地域福祉活動、高齢者・障害者・児童・青少年福祉活動、ボランティア支援、福祉啓発等、銚田市の地域福祉の貴重な財源として役立てられています。

また、災害時には、災害ボランティアセンターの設置・運営など、被災地支援や、県内の福祉施設や団体の事業充実のためにも活かされます。

市内各世帯にお願いする戸別募金、企業・団体、個人へお願いする法人（大口）募金、職域募金やイベント募金等を実施いたしますので、みなさまの赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（写真は平成二十五年度実施のものです。）



# 歳末たすけあい見舞金事業のご案内

この事業は、明るいお正月を迎えられるようにと赤い羽根共同募金運動で集められた募金の一部を、市内で暮らす要援護世帯等に見舞金として配付するものです。

該当する方は、対象要件等をご確認いただき、配分申請書に必要事項をご記入のうえ、地域の民生委員児童委員を通してお申込みください。

## 対象要件

10月1日現在次の①～④の条件をすべて満たしていること。

- ① 銚田市内に6か月以上居住している世帯
- ② 前年度の世帯全員の市民税が非課税である世帯
- ③ 生活保護を受給していない世帯
- ④ 民生委員・児童委員の指導援助を必要としている世帯

## 対象区分

次に掲げる(ア)～(エ)のいずれかの条件に該当する方または世帯

### (ア) 要援護児童・生徒

※いずれも18歳未満の方を対象

#### 必須条件

- ・ 遺児の世帯  
(交通事故や病気等により死別)
- ・ 父母ともいない児童・生徒の世帯  
(祖父母等と生活をしている方)

### (イ) 障害者手帳の交付を受けている方

#### 必須条件

- ・ 精神障がい児・者のいる世帯 (1級)
- ・ 身体障がい児・者のいる世帯 (1級)
- ・ 知的障がい児・者のいる世帯 (A)

### (ウ) 満75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯

#### 必須条件

昭和14年10月1日以前に生まれた方

### (エ) その他、本会会長が必要と認めた世帯

## 申請方法

希望する方は、申請書に必須事項を記入の上、お住まいの地域の民生委員へご提出ください。なお、今年度新規で申請を希望される方は、お住まいの地域の民生委員より申請書を受け取り、ご提出ください。

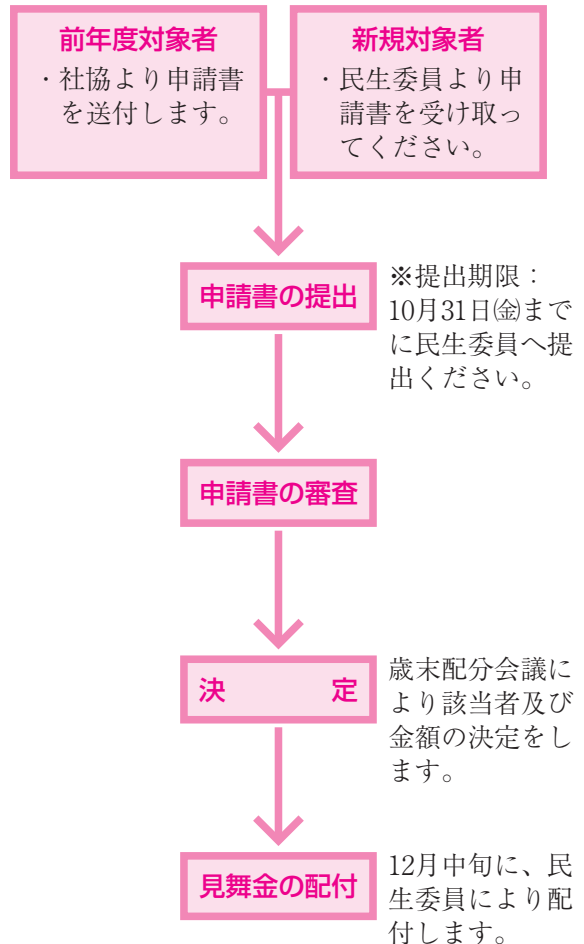
## 申請期限

平成26年10月31日(金)まで

## 決定方法

今年度の募金実績と対象世帯数に基づき歳末配分会議を開催して金額が決定されます。なお、見舞金は民生委員を通じて、12月中旬頃、訪問により配付を予定しています。

## 申請の流れ



## お問い合わせ先

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会

【本 所】 銚田市当間328番地 ☎32-5831

【旭 支 所】 銚田市造谷605番地3 ☎32-3571

【大洋支所】 銚田市汲上2602番地3 ☎34-5200

# トピックス



## 『ウェルフェアサマースクール開催』

—「ウェルフェア」とは、幸福を意味し、福祉とも訳されます。—

ウェルフェア**1**日目  
防災講座と  
非常食づくり



ウェルフェア**2**日目  
「手話について学ぼう」

8月1日(金)から学生の夏休みを利用し、「ウェルフェアサマースクール」が5回にわたり開催されました。スクールには、小学校高学年、中学生、高校生と幅広く参加をいただき、福祉に関する様々な知識を学びました。

初めて、耳にしたり、体験したりすることも多く、参加者の皆さんは、とても興味深い様子で講義を受けていました。

ウェルフェア**3**日目  
「点字について学ぼう」



ウェルフェア**4**日目  
野外研修(防災公園)



ウェルフェア**5**日目  
ボランティアってなんだろう？

### 高校生パワー全開！

ウェルフェアサマースクール後、銚田市高校生会が結成されました。

高校生会とは「地域を盛り上げたい」と思う高校生によるボランティア団体です。

皆さん、意欲的にボランティア活動に参加しており地域の方々との交流を深めています。

### 会員随時募集中!!

問合せ先：銚田市社会福祉協議会  
☎32-5831



## ★星空映画会開催される!!

8月2日(土)鹿島灘海浜公園において「鹿島灘夜まつり」に合わせ、星空映画会が開催されました。

この事業は共同募金の配分金により、児童福祉の一環として行われ、日中の猛暑が落ち着き始め、夕暮れ時を迎えたころ、会場には多くの家族連れが訪れました。

上映に先駆けて、共同募金関係PRビデオ・銚田市のPRアニメ動画「あぐかるPLAY WITH IBARAKI」が流され、午後7時より「モンスターズ・ユニバーシティ」が上映されました。

天候に恵まれ、参加いただいた方々には、楽しい夏の思い出のひとつとなりました。



このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

# 福祉の「め」

## おばあちゃんの仕事



旭南小 6年  
米 川 璃 音

わたしのおばあちゃんは、理容師をしています。お店に来たお客さんの髪を切る仕事のほかに二つのことをしています。

一つ目は、自動車などが運転できなくなったお年寄りを、お店まで送り迎えをして髪を切ってあげることです。二つ目は、歩くことが不自由なお年寄りの家に行き、髪を切ってあげることです。わたしは、以前はお店に来

ただ人の髪を切ることが、おばあちゃんの仕事だと思っていたので、二つの仕事のことを知っておどろきました。また、この二つの仕事は届け出が必要だということも知りました。

迎えに行くときには、電話で何日の何時に行くことを確認していくそうです。

おばあちゃんは、二つの仕事を始めるとき、とても大変なことだと考えていたそうです。しかし、始めてみると、

お客さん達は、「さっぱりした。」と言って「ニコニコ」した笑顔を見せてくれるそうです。大変さよりお客さんのために

もっと頑張りたいと思うようになったそうです。

わたしも考えてみると、お母さんにお手伝いを頼まれた

とき、「終わったよ。」と言うとお母さんは笑顔で「ありがとう。」と言ってくれるので、うれしい気持ちになります。またお母さんのお手伝いをしたい気持ちになります。

わたしは、大人になったらおばあちゃんみたいに、お客

さんのためになるような仕事をしてみたいと思います。

## お父さんの大切さ



舟木小 6年  
青 木 侑 真

私は、お父さんのことが大好きです。こわい時もありますが、とてもやさしくて、我慢のお父さんです。でも、わたしがそのことに

気付いたのには、きっかけが

あります。

ある日、お父さんは消防の集まりで、北海道に行くことになりました。出発前は、怒

るお父さんがこわくて、「早く出かけてほしいな。」と思っていました。

出発の日。お父さんは、予定通り飛行機に乗って、北海道へ向かいました。お父さんが家を出て少し経ったころ、お母さんが、

「侑真、どうしたの。大丈夫。」と、心配そうに私の顔をのぞきこんできました。私は、

はっとしました。私の目からなみだが、こぼれ落ちそうになっていたので。

「お父さんがいないと、こんなにさみしいし、悲しくなるんだ。」

私がつぶやくと、「本当だね。実は、お母さん

もさみしいんだ。」と、意外な答えが返ってきました。お母さんは、強くて、

いつもしっかりしているので、私と同じ気持ちになっているとは思いませんでした。

事故なく無事に帰ってきてほしいという願いと共に、怒ってくれるお父さんがいないことへの物足りなさ、さみしさをかかえながら、帰りを待ちました。

お父さんが元気に帰ってきたくれた時には、とてもうれしく、かたの力が抜けた気がしました。

この日の出来事をきっかけに、私はお父さんの大切さを改めて実感しました。これからは、大好きなお父さんの期待に応えられるように、お父さんの話を素直に聞いて行動し、「私はここまでできるよ。」ということを証明していきたいです。



## 家族への感謝



白鳥東小 6年  
石津未海

私の家は農家です。母は毎日、家事と畑仕事をしています。父は、朝早くから畑に行って仕事をしています。

母は、私が習っているスポーツ少年団の送り迎えをしてくれます。私と一緒にご飯を作ってくれます。また、熱を出した時は、元気の出る料理を作ってくれます。私は、母がかぜをひいたところを見たことがあります。家事をして、畑仕事もして疲れているはずなのに。母は、私のやりたい事をいつも応援してくれ、私をとても気遣ってくれます。そんな母の姿を見てい

て、「私もいつか母のように優しい人になりたい。」と感じるようになりました。

また、私はいつも畑で働く父の姿を見えています。時間があれば、私も仕事を手伝っています。でも仕事が終わらない時は、父は一人で遅くまで仕事をしています。そんな父を私はほこりに思います。なぜなら、暑い日も、体調が悪い日も、父は私たちが家族のために働いてくれているからです。私は、一学期に学校で「働く」ことについて考える機会がありました。その時、身近でいつも働いている姿を見ている父の姿が浮かびました。働くということは、

自分のためだけでなく、家族のためや他の人のためでもあると私は思います。私も、将来は家族や誰かのために働きたいと思います。

母がとても忙しい時は、スポーツ少年団の送り迎えを姉

がしてくれます。畑仕事が忙しいときは、家族みんなで協力しています。私は、「家族で支え合っているいい。」と感じます。これからも、家族で助け合っていきたいと思います。そして、いつか母や父のような大人になりたいです。

## つながり



鉾田北中 3年  
永田圭都

知らない人どうしても、その人達の周りはキラキラと笑顔でいっぱいになるはず。席を譲るだけ、落ちた物を拾うだけ、それだけでも助けてもらった人はとても嬉しいのです。

数だけ広がると思いますが。福祉はだれでも、少しの勇気と明るい気持ちがあれば出来ます。私は、これから、なかなか一歩をふみ出せなかった「みんなが幸せになること」を率先してやってみようと思っています。

も一つ、私には大切だなと思うことがあります。それは「あいさつ」です。私は小学校へ行って、朝のあいさつボランティアに参加したことがあります。あいさつは一瞬ですが、あいさつをした後の心のポカポカはずっと残りま。近所の方にあいさつをすると、元気に返ってきます。そつした人と人のふれあいは笑顔で始まるのだとこの体験を通して分かりました。福祉は人助けだけだと思われがちですが、私は福祉とは、人と人がつながるきっかけになるスタートではないかと思えます。私はたくさんの人と出会えば、心の広さが出会うの

私にとって福祉とは、人と人のつながりだと思えます。困っている人がいたら助けます。たとえ知らない人でも助けることができます。助けてもらった人は、感謝の気持ちでいっぱいになると思えます。皆さん、想像してみてください。



# ゆたかな ふれあい



## 鳥栖長寿会 (鉾田地区)

鳥栖長寿会の年間行事の概要を説明します。

- (1) 月始めの一日を定例会とし、協議事項の検討の後、学習館の清掃を行っています。会員十五名のうち、出席者十三名です。
  - (2) 三月と十月に親睦会、更に、県外研修旅行を行っています。
  - (3) 地区交通安全教室にも加入し、総会、研修旅行、講習会などに出席しています。
  - (4) 保健センターより、七月八月に月一回の健康についての指導を受けています。
  - (5) 百里サンハウスから年六回の招待を受け、三月と五月の節句、納涼祭、敬老会、クリスマス会などに出席しています。
- 特別の行事としてゲートボールの会があります。会員十三名で、夏休みもしないで和気あいあいと頑張って練習をしています。
- 平成二十二年度に、市教育委員会や県より「花いっぱい運動」への参加の要請があり、会員相談の上、やる事になりました。
- みんなで一致協力頑張った結果、十一月の発表会では、県知事賞を受賞しました。それから毎年表彰をいただいています。今年もきれいな花が一杯咲いています。是非、見に来て下さい。

会長 堤針 昭雄

※県よりいただいた立看板です。



## 日常生活自立支援事業

～あなたの暮らしの`あんしん`をお手伝いする制度です～

この事業は、認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者などで、判断能力が不十分な方が対象になります。`福祉サービス`を利用したいけれど、手続きの仕方がわからない、`銀行`に行ってお金を下したいけど、自信がない、など、毎日の暮らしにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような方に、社会福祉協議会では、「専門員」「生活支援員」がみなさんのところへうかがい、住み慣れた地域で、生き生きと安心して暮らせるようにお手伝いさせていただきます。

○福祉サービス利用手続きの援助や、日常の事務手続きのお手伝い他、金銭管理サービス

1時間あたり900円 (別途交通費がかかります)

→ 平成26年10月1日から 1時間あたり1,100円に変更となります。

○通帳や証書などを預かる書類預かりサービス

1ヶ月あたり500円 (保管料)



※生活保護受給者は、利用料無料です。

【日常生活自立支援事業は、茨城県社会福祉協議会からの受託により実施しています。】

# お知らせ

## 災害義援金の募集について

平成26年8月の大雨等により被害を受けた広島県、京都府、兵庫県の共同募金会において、被災された方々を支援するため、義援金の募集を行っております。

### ■募集している義援金

- ①平成26年広島県大雨災害義援金
- ②平成26年8月京都府豪雨災害義援金
- ③丹波市豪雨災害義援金

### ■受付期限

- ①平成26年12月26日(金)まで
- ②、③平成26年10月31日(金)まで

### ■受付場所

銚田市社会福祉協議会の本所及び支所

### ■その他

被災県へ直接送金をご希望される方は、各県の共同募金会へ直接お問い合わせ願います。

## 第5回銚田市社会福祉大会

■日時 平成26年11月29日(土)

■会場 銚田市立大洋公民館 大集会室

定員  
300名

開 場……12:30

開 会……13:00

●第1部…13:00~13:50

「福祉作文コンクール表彰及び発表」

—休憩(10分)—

●第2部…14:00~15:30

「記念講演」

・演 題 「心と体と財布の健康」

・講 師 元TBSアナウンサー 生島ヒロシ氏

—休憩(10分)—

●第3部…15:40~16:30

・式典(表彰状・感謝状贈呈)

閉 会……16:30

●主催：社会福祉法人銚田市社会福祉協議会 ●後援：銚田市



■お問い合わせ先■ 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 TEL:0291-32-5831

## 多くの善意を ありがとう

期間：7月11日～9月10日現在

### 善 意 金

#### ●福祉一般へ預託

- ・浅倉末子さん 50,000円
- ・大関正行さん 5,000円
- ・田山雪江さん 17,640円
- ・銚田理容組合 10,000円
- ・銚田カラオケ振興会 10,500円
- ・銚田ロータリークラブ 15,187円
- ・鹿行ハイヤー協議会銚田支部 30,000円



- ・茨城旭村農業協同組合・  
茨城旭村農協生産部協議会 99,700円



- ・AGC小野瀬秀明会長 60,000円
- ・星空映画会募金 1,040円

- ・銚田地区民生委員・  
児童委員協議会(8月) 5,118円

### 善 意 品

- ・大川賢司さん 紙オムツ16袋
- ・中根サダ子さん タオル293本
- ・女性連絡協議会旭支部 はがき100枚

### 「使用済み切手・ テレホンカード等」

- ・飯塚克則さん 使用済切手
- ・銚田市役所 (税務課、企画課) 使用済切手
- ・匿名 使用済切手

# 保育所(園)・幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



## 「手と手をつなぐ」

いつも自分たちの周りには友だちがいて困っている時は、声を掛け励まし合ったり、楽しい事は共感し合ったりする存在となっています。

青山保育園

五歳児

## 「ヒマワリ畑」

みんなの笑顔が集まると、ヒマワリのように光輝くという思いを込めて作りました。

大洋保育園

ゆり組(五歳児)



## 手と手をつなぐ

# 地域づくり

(地域福祉活動推進事業)



社協では、地域が自主的に実施する交流事業や健康づくり事業等に対して、補助金を交付しています。今回、その中から2地区を紹介します。

## 世代交流の集い

(銚田地区・七軒町区)

今年で三回目を迎えた世代交流の集いを、七月二十七日日に新銚田駅となりの大洗鹿島線陸橋下で開催しました。

七軒町若連の皆さまが、前日からカレーライス、パーベキューの材料を仕入れ、当日は流しそうめんやヨーヨーすくいの露店まで出し、子供達が楽しみました。また、子供達のお囃子が大変上手で、アンコール的一幕もありました。お母さん達は、おいしいカレーライスを作ってくれました。

現在、人間関係が希薄化する中で、地域の絆を深める有意義な事業となりました。

区長 野口 忠篤



## 江川地域活性化交流事業

(大洋地区・江川区)

江川区では、区民の融和と親睦、地域の活性化を目的に、次の交流活動を実施しております。

- ・ 江川地区交流親睦会
- ・ さくらを楽しむ会
- ・ 年越そば打ち会

いずれも、地区の集落センターに、子どもから、お年寄りの方まで、区民が集まり、笑い声が絶えることのないイベントとなっております。人と人とのつながりの希薄化の進む中、当区においては、住民のつながりを一層深く、強くするためにも、これからも各事業を続けたいと考えます。

区長 中村 保弘

※掲載地区を募集しておりますので、お気軽にお問合せください。



銚田市社協  
ホームページのお知らせ

社協では、福祉に関する活動を市民の皆さまにより理解していただくためホームページを開設しています。ぜひ、閲覧してください。

URL <http://www.hokotashakyo.or.jp> (「銚田市社会福祉協議会」で検索できます。)